

2019年6月6日

報道関係各位

東京建物株式会社
東京ガス株式会社

アプリ活用による新築マンション取扱説明書類等のペーパーレス化へ 首都圏の分譲マンション「Brillia」に「トリセツ+HOME」を標準採用

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：野村 均／以下、東京建物）は、首都圏で2019年7月以降に引渡を行う新築分譲マンション「Brillia」シリーズにおいて、東京ガス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：内田 高史／以下、東京ガス）が販売するマンション購入者向けサービス「トリセツ+HOME（トリセツホーム）^{※1}」（以下、本サービス）を標準採用^{※2}しますのでお知らせいたします。

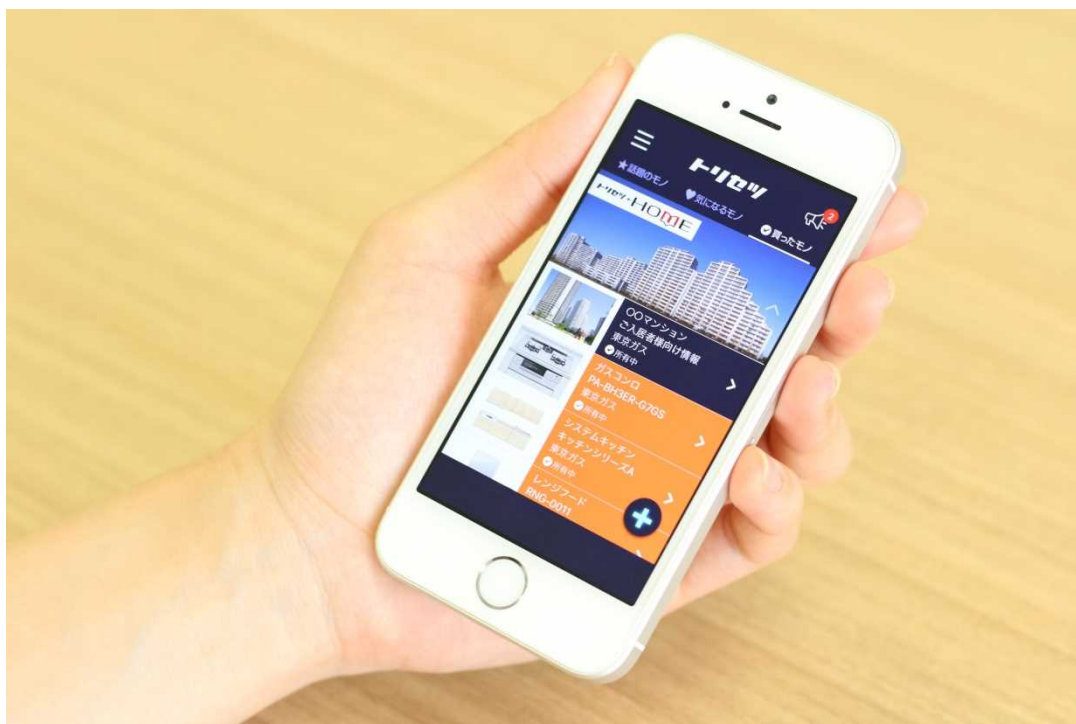
マンション事業主が新築分譲マンションシリーズで本サービスを標準採用するのは初めてとなります。

本サービスは、新築分譲マンション引渡し時に、購入者にお渡しする住宅設備機器の取扱説明書類等を、購入者自身のスマートフォンアプリやパソコンから簡単に確認できるものです。

購入者は、本サービスの導入により、スマートフォンアプリやパソコンで住宅設備機器の取扱説明書類等を簡単に閲覧できます。加えて、自ら購入した家電製品等も登録することで、保有する製品の取扱説明書を一元管理・閲覧できる等、購入者の利便性が高まります。

併せて、マンション事業主は、取扱説明書類のペーパーレス化を図れる等、環境貢献・業務効率化が期待できます。また、本サービスを通じて物件ごとの住宅設備機器情報等を一元管理できるため、お客さまから物件設備等の問合せがあった場合、担当者がペーパーの取扱説明書を取り出す時間や、該当ページを探し出すまでの時間を大幅に短縮でき、迅速な対応を通じたお客さま満足度の向上も期待できます。

なお、東京建物は、マンション事業主としての知見を活かしサービス設計に協力した上で、2018年8月に、「Brillia 一之江」で本サービスを初採用しました。本サービスを利用されたお客さまへのアンケート調査による評価や反響を受け、今後の有用性を見据え、今般の標準採用にいたしました。



東京建物は、お客さまにより快適な住まいを提供するため、これまでも IoT を活用した様々な取り組みを実施しています。「Brillia 向ヶ丘遊園」では、災害時の ICT サービスであるインターホン IoT システムを導入しています。また、「Brillia 品川南大井」では、エアコン・照明・テレビ・お掃除ロボット・お湯はり・床暖房等をスマートフォンで遠隔制御できるシステムや音声操作を活用し、タブレットやスマートスピーカーを活用して一つのデバイスで多くの家電を制御するシステムを導入しています。

東京建物は、これからも IoT 等を活用した住まいのスマート化、付加価値の創造を促進してまいります。

東京ガスは、マンション購入者の利便性向上、マンション事業主の環境貢献・業務効率化の支援等を目的に、本サービスを開発いたしました。今後、新築分譲戸建住宅の事業主や新築賃貸マンション事業主へのサービス提供も見据え、本サービスを拡充・改善してまいります。

東京ガスグループは、「GPS2020」において「AI 等のデジタル技術の効果的な導入」を掲げており、今後ともデータサービスコンテンツ（AI 等）の活用を通じて、お客さまや社会に貢献する価値の創造・提供を続けてまいります。

＜「トリセツ+HOME（トリセツホーム）」の利用イメージ＞

「トリセツ」のスマートフォンアプリまたはウェブサイト内の「設定メニュー」から認証コード※3を入力すると、購入者（入居者）向け情報やお住まいの設備情報が自動表示され、取扱説明書等を簡単に閲覧できます。



※1 「トリセツ+HOME（トリセツホーム）」とは、東京ガスが「トリセツ」上で提供するサービスです。なお、「トリセツ」とは、株式会社トライグルが提供する、家電製品の取扱説明書等の情報をスマートフォンアプリやパソコンで一元管理できるサービスです。

※2 事業形態等により、内容が異なる場合があります。

※3 認証コードとは、マンション事業主からマンション購入者へ住戸引渡し時等にお渡りする各住戸の「トリセツ+HOME（トリセツホーム）」専用コードです。「トリセツ」をウェブサイトで見るときは、認証コードの入力前に「トリセツ」へのユーザー登録が必要です。

以上